

タイトル

[

皆の目で見る安全管理

]

平成30年 11月24日

班番号 1班

進行役

書記係

発表者



行政

- ・遊具の更新



公園管理者

- ・日常点検・緊急点検・多角的検証
- ・台帳管理
- ・遊び方教室
- ↓ 異常発見!
- 使用禁止



業者

・文豪玲表示

- ・定期点検・修繕



保護者

- ・遊具に向けた立ち位置
- ・子供から目を離さない



公園利用者

- ・利用者からの情報集約
- ・見守り隊

遊具



ボランティア

- ・遊びの指導
- ・補修
- ・見守り隊

タイトル

[

事故ゼロ!!

平成30年11月24日

班番号 2班

進行役

書記係

発表者

具体的方針

- ◎適正な点検
- ◎適正な利用方法周知

具体的な施策

ヒヤリ・ハット

- ◎製造メーカーからの情報・講習
- ◎利用者に伝える、市民協働

課題

- ×数が多すぎる
→予算との問題
- ×大型遊具(無人)
→今後の管理
公園愛護委員、
見守り隊募集
など...

タイトル

[

大人の目を持つ子供になろう!!

品質

- 点検マニュアルの作成・改定
- 点検者の意識及び点検技術の向上
- 管理者が利用者目線。
- 目視・打診・聴診
(想像以上の力が加わることを前提に)
- 遊具個々の危険だけでなく、ゾーンとしての危険も

利用

- 対象年齢と使用方法の表示
- 遊び方の指導・啓発の機会づくり
(パークマナーチャーター等)
- 対象年齢によるエリア分け
- 危険を見つけた利用者が管理者に連絡しやすい環境作り

情報

- 他公園の事例収集
(履歴を残し共有化)
- 調査の結果を遊具業者にもフィードバック

遊具に求めること...

- 安全すぎてもおもしろくない!!
- 子供の心身の発育を促進しないと。
- 動かないものなんてつまらない!!

タイトル

[

子どもの安全 守り隊!

]

平成30年 11月 24日

班番号 4

進行役

書記係

発表者

現状 → 日常点検・定期点検...していても、

課題

1. 不適切な利用による損傷・事故 → 注意看板だらけ
2. 老朽化と損傷 → 予算がない
3. こまめな点検 → 人手がない、ボランティアを組織するのは難しい
4. 利用者からの要望・苦情

解決策

1. 点検イベント実施...ゲリウ的に利用者に声かけし、一緒に点検する。
2. 遊具の遊び方教室開催...リスクとハザードの認識を保護者に理解してもらう

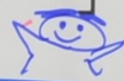
まとめ・地域の連携につながる

皆でやろう、
安全点検!

タイトル

[

徹去しないで!! ぼくたちの大切な遊具!



平成30年 11月 24日

班番号 5班

進行役

書記係

発表者

安全管理

●点検強化

- ・スタッフのスキルアップ
(資格取得・講習会参加)
- ・地域住民による点検調査

●巡視強化

- ・1日1~2回(休日3回)
- ・地域住民による巡視
(ボランティアなど)

安全利用

●利用方法の提供

- ・遊び方教室の開催
- ・親を対象とした講習会
- わかりやすい利用案内看板設置
(キャラクターなどのイラスト付)
- 連絡先の表示(事故時等)

平成30年 11月 28日

班番号 6

進行役

書記係

発表者

タイトル

事故防止の安全管理を目標とする。

利用上の課題

- 不適切な 利用
- 見守り人が居ない

- 正しい使い方の周知
- 親への周知
- イベント
- 防犯

モニター教室

使い方の教室

web・SNSの活用(事故事例の共有等)

掲示板の設置

YouTubeの設定(幼児と児童)

ボランティア・公園愛護員

保険への加入

課題

対策

調査

管理上の課題

- 点検 ^{慣れ} 経験不足
- 施設の老朽化
- 使用禁止状態の長期化
- 管理費・修繕費の不足

- 点検マニュアル
- 危機管理マニュアル

スタッフへの教育
他公園のスタッフによる点検
病院の明示

多角化

広告収入

有料化

寄付・企業協賛
(スポンサーシップ)

お金の
課題

タイトル

[インスタ映え? 有料アスレチック遊具のリスクマネジメント]

平成30年 11 月 24 日
班番号 7
進行役
書記係
発表者

社会背景

- リスクのあるアスレチック遊具(有料)
- スリルや SNS 映え
- マスコミの取上げ
- 行政のニーズ
- 話題になる遊具
- 周辺地域にニーズがあるか

利用状況

- 自己責任による利用
- 小さい子供は利用しにくい(制限有)
- 子供の想定外利用が想定される
- リスクの周知

対策・対応

規制

- 人数制限
- 年令制限

広報

- 注意喚起
- リスクの周知

基準設定

- 安全利用マニュアル
- 点検基準
- チェックリスト

管理方法

- 視診・触診
- 地域利用者との連携
- 利用者アンケート
- 保険
- 監視員

タイトル

[人手不足(予算不足)は事件を呼ぶ!!]

課題

平成30年11月24日

班番号 8

進行役

書記係

発表者

具体的方策

(ソフト面)

- ・プレイリーダーの設置
- ・遊び方教室などのバト実施
- ・子ども会 老人会との連携
- ・チェックリストの見直し
- ・OJTでの研修
- ・利用料金の増額
- ・寄付金集め
- ・行政との連携

(ハード面)

- ・材質の見直し
- ・利用案内の看板設置
- ・防犯カメラ、フガーの整備

- ・施設の老朽化
- ・利用者のマナー
- ・遊び方を知らない
- ・パトロール(点検能力)のバラつき
- ・人手不足, 予算不足
- ・利用者~~者~~の声がきこえない

タイトル

[遊具の遊び方を知っていますか？]

平成30年 11月 24日

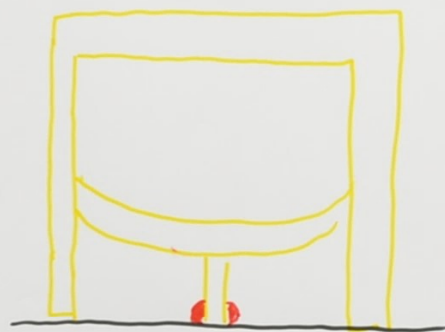
班番号 9

進行役

書記係

発表者

健康遊具？



☆正しい使い方？

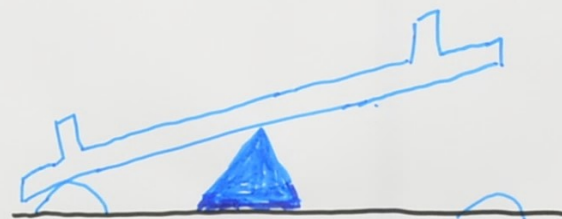
と

運動効果



講師：スポーツ大学と連携

子供向け遊具



☆対象年令を明示する

☆遊び方講習会の実施

明るく、楽しく

地域の活性化！！

タイトル

「市民とつくる「公園 NOTE」

現状

スマホアプリによる
安全管理

市民からのリアルタイム情報
管理者から市民へのフィードバック
災害時に迅速な対応可
実績の自動集計

平成30年 11月 24日

班番号 10 班

進行役

書記係

発表者

課題

・登録者が少ない
(高齢者向きではない)

対応

PRの強化

遊び的な要素の取入れ

平成30年11月28日

班番号 11班

進行役

書記

発表

タイトル

子供達の... 安全安心の為に

安全安心

・遊び方のレクチャー
・見守り隊
・公園レポートシステムの運用

・遊具使用のイメージ図の表示
(安全な使い方)

・事故を未然に防ぐよう情報提供

・トラブル時の情報提供窓口設置

・利用者からの意見収集

・危険の報告がしやすい信頼関係

管理者

利用者

・地域の人々、ボランティアと連携して実施
・利用者目線でのより身近な対応

子供の目線でのチェック

・点検マニュアルシートの作成

・遊具メーカーによるレクチャー

・対象年齢の表示

・埋設箇所の危険

・使用頻度の高い遊具 重点的チェック(リンク・ホールド・ロープ)

・緊急時の連絡先の表示

◎法定点検

◎定期点検

必要
不可欠

他の公園等
臨時点検
事故があった遊具
と同様の遊具の
チェック 事例確認
事故発生後の
対応策

管理者で
実施